

# 現代の物流

年 組 名前

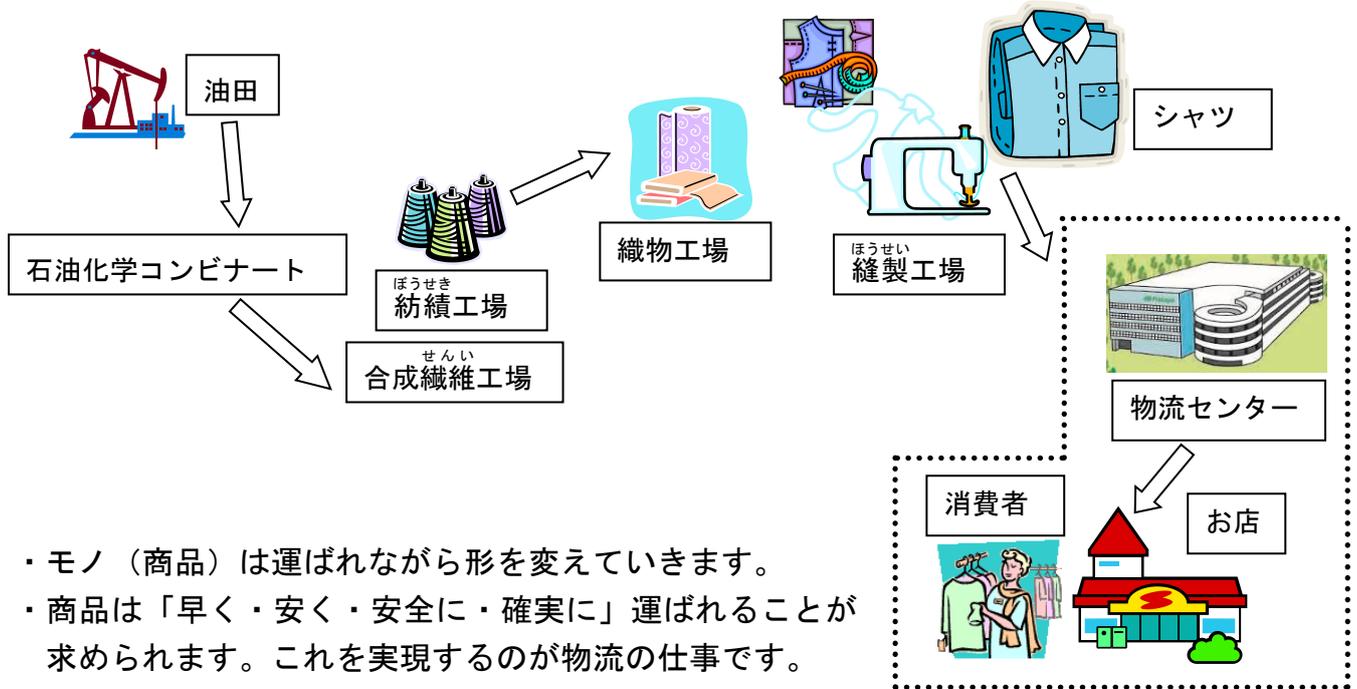
## 物流ってなんだろう？

生産

物流

消費

モノが生産され、消費されるまでのモノのながれを、物流とよんでいます。  
モノは、トラック、船、鉄道、航空機などで運ばれ、世界中を流れています。



**展示パネルや模型、映像をみながら、調べて考えてみよう！！**

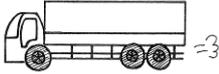
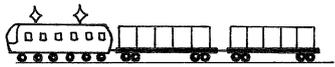
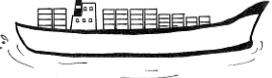
●入口のコーナーの展示を見て調べてみよう！



- Q1. 「物流ってなあに」のパネルをさがしてみよう！  
身近なものがいろいろなところから運ばれてくるんだね。  
このパネルの中で、海外で生産されたものを3つ書いてみよう。

Q2. モノを運ぶ主な輸送手段には、トラック、鉄道、船、航空機があります。

日本国内で運ばれたすべての貨物のうち、それぞれの輸送手段は何%の貨物を運んで  
いたでしょう？（輸送トンキロによる割合=1トンの貨物を1km運んだ時、1トンキロといいます）

 トラック      %      鉄道      %        
 船      %      航空機      %      

Q3. ケースの中の模型を見てみよう！

コンテナは貨物を入れて運ぶ大きな箱だけど、いろいろな種類があるんだね。  
展示されているコンテナの模型をさがしてみよう。



①航空コンテナ    ②40フィート海上コンテナ    ③20フィート海上コンテナ    ④鉄道コンテナ

Q4. コンテナのとくちょうってなあに？

荷物の入っているコンテナの模型をさがしてみよう。

コンテナのとくちょう

①	たくさんの荷物をいちどに運べる。
②	機械を使って積みかえるため、時間も人手もかからない。



コンテナ以前の積みかえ作業  
栃木県宇都宮市 昭和30年代前半  
(今から60年くらい前)

コンテナは物を運ぶ  
いろいろな場面で  
つかわれているよ



コンテナをつかう  
ようになる前は  
大変だったんだね。

Q5. 輸送手段のとくちょうを見てみよう！

	鉄道、トラック、船、飛行機の4つの輸送手段のうち、あてはまるものをかこう	とくちょう
1		一度にたくさん運べる 環境にやさしい (CO2はいしゅつ量が少ない) 運ぶ時間が正かく
2		ドア・ツー・ドアの輸送ができる はい気ガスが問題になっている
3		重いものがたくさん運べる (大量輸送) かさばるものがたくさん運べる (大量輸送) 運ぶための料金 (運賃) が安い
4		はやく運べる 運ぶための料金 (運賃) が高い